



防災対策 情報便

発行日	令和元年 5 月 31 日
発行元	災 害 対 策 課
所属長	課 長 馬淵 勉
電 話	06-6489-6165

1 津波等一時避難場所を追加・変更指定します。

令和元年 6 月 1 日(土曜日)から、次の施設を津波等一時避難場所に追加・変更指定します。

施設名	所在地	収容人数	
株式会社アツハラ 本社	元浜町 1-67-2	80 人	追加指定
ロジポート尼崎 (旧 HUB AMAGASAKI)	扇町 20	17,770 人	変更指定

今回の施設の追加・変更指定で、合計 359 施設 (360,970 人) となります。

2 出水期への備えをお願いします。

出水期とは、集中豪雨や台風等で、川が増水しやすい時期をいい、一般的に 6 月～10 月頃が出水期にあたります。

大雨や台風などはテレビなどの気象情報により、ある程度事前に予測することが可能です。皆様も、少しでも被害を軽減し、自分や家族の安全を守るよう日頃から心がけてください。特に、次のことに注意して早目の対応をしていただきますようお願いします。

1) 家屋等について

道路面より低い家屋の場合、道路冠水等により、浸水するおそれがあります。

特に、地下に居室、駐車場、機械室などがある場合は、短時間に雨水が流れ込むおそれがあることから、そのような場所については、事前にご確認いただきますようお願いいたします。

2) アンダーパス等の道路冠水について

道路が冠水している場合の通行には十分にご注意ください。

また、アンダーパス(交差する鉄道や道路などの下を通過するため、周辺の地面よりも低くなっている道路)が冠水している場合の通行は、水没するおそれもあることから、十分にご注意いただくとともに、危険回避のため不用意に通行せず迂回するようにしてください。

3) 側溝等の清掃について

自宅周辺の側溝等がゴミなどで詰まっていると、雨水の排水能力が悪くなり、側溝から水が溢れだすおそれがあります。

日頃から、側溝等の清掃にご協力いただいておりますが、再度、側溝のつまりやごみの有無についてご注意させていただきますようお願いいたします。

清掃に必要な器具は、市役所道路維持担当にて貸し出しを行っています。

これらの項目の詳細や、家庭でできる止水方法等については、市ホームページ「市民の皆様へ：風水害に備えて」をご覧ください。

【検索方法】 トップページの検索欄に、ページ番号「1002205」を入力して検索。

3 水害の防災情報の伝え方が変わります。

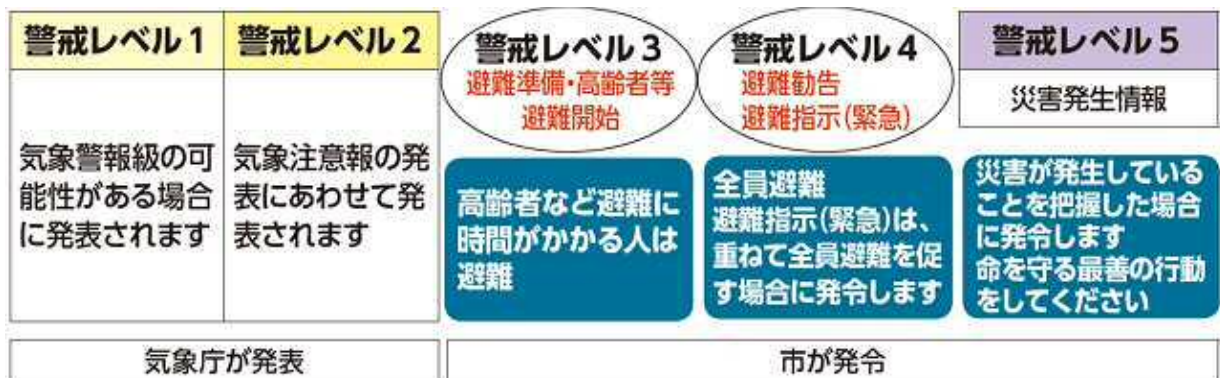
水害について、災害時に避難行動が容易にとれるよう、市町村が出す避難情報と国や都道府県が出す防災気象情報が、5段階の警戒レベルを付して発令するよう整理されました。

これは、災害発生の高まりに応じて、防災情報をわかりやすく提供することを目的として整理されたもので、2019年の出水期（6月頃）から発令されます。

- 警戒レベル1** 気象警報級の可能性がある場合に発表【災害への心構えを高める】
- 警戒レベル2** 気象注意報の発表にあわせて発表【自らの避難行動を確認する】
- 警戒レベル3** 避難準備・高齢者等避難開始を発令【高齢者など避難に時間がかかる人は避難する】
- 警戒レベル4** 避難難勧告、避難指示（緊急）を発令【全員避難する】
- 警戒レベル5** 災害が発生していることを把握した場合に発令【命を守る最善の行動をする】

尼崎市から【警戒レベル3、4】が発令された地域にお住まいの方は、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実・速やかに避難してください。

警戒レベルのイメージ図



尼崎市は、災害による人的被害が発生するおそれがあり、市民の皆さまに避難行動をとっていただく必要があると判断した場合は避難情報を発令し、防災行政無線や尼崎市防災ネット、尼崎市ホームページ等を通して伝達します。

避難情報が発令される前でも、自主的に判断し、早めの避難を心掛けましょう。

より詳しくお知りになりたい方は、内閣府防災情報のページをご覧ください。

[【「内閣府 避難勧告」で検索】](#)

4 「尼崎市防災ネット」スマートフォン向けアプリができました。

令和元年 5 月 21 日から、「ひょうご防災ネット」のスマートフォン向けアプリの運用が開始され、「尼崎市防災ネット」もアプリで使えるようになりました。

いつ発生するか分からない災害に備え、ぜひダウンロードしてご活用ください。

1 アプリの主な機能

- (1) 自らの逃げ時や避難場所を登録しておく「マイ避難カード」機能を搭載
- (2) 「マイ避難カード」の「逃げ時」として、避難情報（避難勧告等）や防災気象情報を登録した場合、発令時にはプッシュ通知され、利用者の避難行動を喚起
- (3) 防災情報のポータルサイトとして、CGハザードマップや河川水位情報など、災害時に役立つ防災リンク集を装備
- (4) GPS機能を活用し、最寄りの避難場所を地図に表示して避難行動を支援
- (5) 12 外国語対応や音声読上げ機能（日本語+12 外国語）、ピクトグラム（絵文字・絵単語）を使用して、外国人や高齢者などを含め、多くの方にわかりやすく防災情報を提供

2 アプリのダウンロード方法



QRコードを読み取ってダウンロードしてください。
または、[App Store][Google Play]で「ひょうご防災」を検索してください。



Android



iOS



3 アプリの初期設定方法

ダウンロード後に起動すると初期設定画面が表示されるので、その指示に従い設定してください。

5 水防工法訓練を実施しました。

梅雨の出水期を前に、水害に迅速かつ的確に対応できるよう職員一人ひとりが水防工法技術を習得するため、公益社団法人全国防災協会から水防専門家の講師を派遣していただき、令和元年5月21日（火）、22日（水）の両日9時30分から12時まで、総括部職員4名、消防部職員40名、都市整備部職員24名、公営企業部職員17名参加のもと、武庫川左岸河川敷緑地にて訓練を実施しました。

訓練では、土のう作りを行った後、「積み土のう工法（越水防止）」、「月の輪工法（漏水防止）」、「杭打積土俵工法（堤防のり崩壊対策）」の3種類の工法を習得しました。



土のう作り



積み土のう工法



月の輪工法



杭打積土俵工法

6 今年度も気仙沼市へ職員を派遣しています。

令和元年5月31日現在の派遣状況
建設部都市計画課土地区画整理室：1名（土木職）
ガス水道部施設整備課：1名（土木職）
派遣期間・・・平成31年4月1日～令和2年3月31日

以上